

FINTECH



Summary

1. SV REPORTとは 2p
2. SV REPORTが選ばれる理由 2.5p
3. レポート提出までの流れ 3p
4. 情報リソース 4.5p
5. サンプルレポート 4p

1. SVREPとは

SV REPLORTとはシリコンバレー情報を発信するメディア、hackletterが運営する市場調査代行サービスです。hackletterでは年間10000社を超えるシリコンバレーのサービスを調査しております。SV REPLORTではその10000社の中からクライアント様の重点市場に沿ってクライアント様と競合性/親和性ある企業をご紹介します。クライアント様の世界中にある競合サービスを常にトラッキング、親和性あるサービスをご紹介しますことによってクライアント様の海外展開、国内強化に貢献いたします。

2. SVREPが選ばれる理由

SV REPLORTはシリコンバレー、ロンドン、モスクワの現地にいる10人のアナリストが現地ミートアップやカンファレンスに参加して得た、まさに現地でしか得られない情報をタイムリーでレポートいたします。また”hackletter”のレポーターでプレス枠としてイベントに参加するため、メディアだからしか得られない領域の情報を入手することが可能です。新鮮かつ丁寧な情報を的確にクライアント様にお届けする、それが多くの企業様からSV REPORTが選ばれる理由です。

SV REPORT: <http://sv-report.com>

HACK LETTER: <http://hackletter.com/>

SVREP

3. レポート提出までの流れ



4. 情報リソース



Symphony

<会社概要>

会社名：Symphony,inc

所在地：Palo Alto, CA

CEO：David Curle

設立：2014

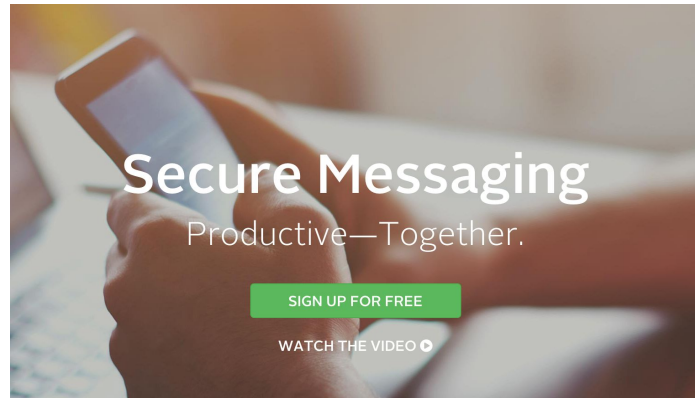
従業員数：250

調達額: \$166M

価格：Freemium

URL：<http://www.symphony.com>

動画：<https://youtu.be/mlN3as7Vbhc>



<製品概要>

B to Bのビジネスチャットツール。一にセキュリティー、二にセキュリティーととにかくセキュリティーに強いことを売りにしている。Slackとは違い、社外とのチャットも視野に入れている。

<注目理由>

Bank of Amrrica, ゴールドマンサックスなど、大手金融機関がSymphonyに出資しており、時価総額は非公開を合計すると競合のSlackを越える可能性が高い。Slackは以前ハッキングされるという事件が起きているため金融機関への導入は考えにくく、金融機関のみならず大手機関にもSymphonyがSlackに比べて導入しやすいことが予測される。

LendingRobot

<会社概要>

会社名：Algorithmic, Inc.

所在地：Bellvue, WA

CEO：Emmanuel Marot

設立：2012

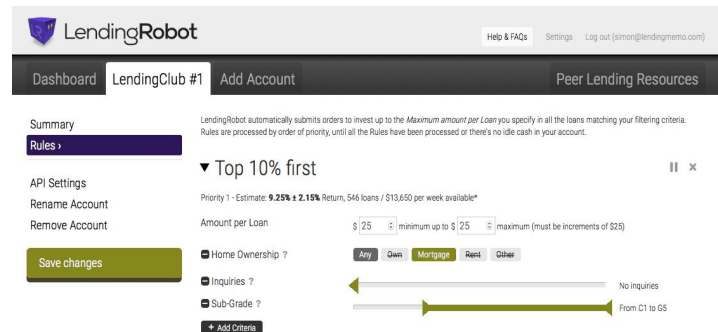
従業員数：約10名

調達額：\$3M

価格：\$3.75/month

URL：<https://www.lendingrobot.com/#/>

動画：<https://vimeo.com/135719029>



<製品概要>

ソーシャルレンディングサービスであるLendingClubなどの投資案件に対して、個人投資家ごとの投資基準に沿って24時間体制で(AI)人工智能が自動的に投資をしてくれる個人向けプラットフォーム。機関投資家が行っているアルゴリズムによる投資を個人向けサービスとして実現したサービス。

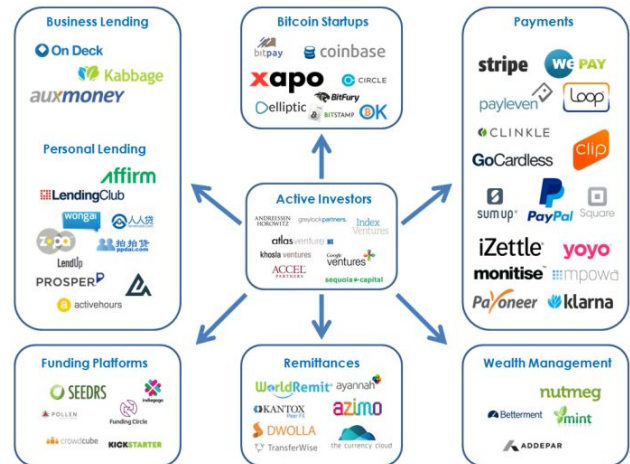
<注目理由>

世界中で起こっている規制変更が背景となり、個人資産市場におけるイノベーションに対する関心が高くなってきており、ますます多くの投資家が投資の選択をAI(人工知能)に頼っていたり興味を示している傾向があるため、今後さらに市場に対する期待は高まるだろう。

Atlas

<会社概要>

会社名：Stripe, Inc.
所在地：San Francisco, CA
CEO：Patrick Collinson
設立：2010
従業員数：約500名
調達額：\$280M
価格：\$500USD
URL：<https://stripe.com/atlas>
動画：<https://player.vimeo.com/video/156461504>



<製品概要>

Atlasはオンライン決済サービスを提供するStripe社の新サービスで、世界中どこに在住していても法人登記が可能となるサービスである。決済システムのStripeとの接続により米国Silicon Valley Bankに口座を開くことができ、デラウェア州にリモートで法人登録することができる。

<注目理由>

Stripeは簡単なコードを組み込むだけでオンラインで課金が可能となる。この4年間、取引高は右肩上がり成長しており、すでにKickstarter、Slack、Pinterest、Twitter、Facebook、Salesforce.comなどが利用している。米国では2015年に、27%の米国在住者がStripeを利用する企業から商品などを購入したという。

manilla

<会社概要>

会社名：Manilla.com

CEO：Jim Schinella

所在地：San Francisco, CA

設立：2010

従業員数：51~200

調達額：N/A

価格：free app

提携先：N/A

URL：<http://www.manilla.com/>

動画：<https://www.youtube.com/watch?v=p2UCy35IXJE>



<製品概要>

クレジットカードや預金残高、お金の貸し借りの確認することができ、それらの増減を報告してくれるアプリ

<注目理由>

このアプリは一つの画面で複数の銀行や会社の預金残高や支払量が簡単に確認することができるため、わざわざ別のアカウントでログインする必要がない。フィンテック市場が沸騰するにつれ、提携先金融機関も増加し、この手のサービスは今後日本でも使用されることが予想される。



資料請求・お問い合わせ